

平成30年(2018年)11月号

いんふおめーしょん information

(「くにたちのとしょかん」通号155号)

くにたち中央図書館

〒186-0003 国立市富士見台2-34

☎042-576-0161

くにたち北市民プラザ図書館

〒186-0001 国立市北3-1-1 9棟

☎042-580-7220

<https://www.library-kunitachi.jp>

<今月のいんふおめーしょん 目次>

「子ども読書活動推進計画」策定中/くにたちしらべ「むかしのあそび」できました

一橋祭で図書館PR展示/読書週間とは

「語りの世界へようこそ 大人のためのお話会/児童：冬のおたのしみ会

今月の本棚/児童講演会「まなんでみよう! 盲導犬」報告

コラム：職場体験紹介

「国立市子ども読書活動推進計画」策定中

市では、子どもたちの想像力の醸成や「言葉」の獲得などの手助けを目的として、平成20年11月に「国立市子ども読書活動推進計画」を策定し、人生のごく早い時期からの本との出会いや読書機会を増やすための環境整備や事業を実施してきました。

この計画の理念を発展させていくため、平成25年10月に「第二次国立市子ども読書活動推進計画」を策定し、さらなる事業の充実を目指しました。

今年度はこれまでの計画における事業の成果や課題をふまえた、「第三次国立市子ども読書活動推進計画」の策定に取り組んでいます。現在、市では計画素案への意見(パブリックコメント)を募集しています。詳細は右記をご覧ください。



「第三次国立市子ども読書活動推進計画(素案)」への意見(パブリック・コメント)の募集について

策定委員会で検討を重ねた計画の素案がまとまりました。ぜひ、ご意見をお寄せください。

募集期間

11月5日(月)必着

閲覧場所

図書館ホームページ、または中央図書館、北分館、各図書館分室(南、下谷保、東、谷保東、青柳)市役所情報公開コーナー、公民館、国立駅前くにたち・こくふんじ市民プラザ

提出方法

住所・氏名をご記入の上、上記に持参いただくか、FAXまたはEメールで下記へご提出ください。

※書式は自由です。いただいたご意見は、個人が特定できない形で公表します。また、ご意見に対して直接の回答はしません。

中央図書館

FAX 042-580-7217

Email : sec_chuotoshokan@city.kunitachi.lg.jp

くにたちしらべ「むかしの遊び」できました

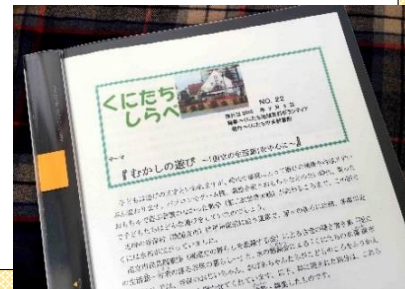
図書館の地域資料ボランティアによる、地域に関するレファレンスシート「くにたちしらべ」の第22号が完成しました。今回のテーマは『むかしの遊び～「国立の生活誌」を中心に～』です。

国立市民具調査団がまとめた「国立の生活誌」という資料を中心としたいくつかの谷保の古老の聞き書き集から、国立の昔の子どもたちの遊びについてまとめました。

現代の子どもと昔の子どもの生活が、どれくらい違うのか、変わっていないところはあるのか、親しみやすい「遊び」という観点から見していきます。

「子どもは遊びの天才といわれますが、時代や環境によって遊びの種類や内容がずいぶん変わります。パソコンやゲーム機、電池を使うおもちゃなどのない時代、買ったおもちゃで遊ぶ習慣のなかった戦争（第二次世界大戦）が終わるころまで、この国立で子どもたちはどんな遊びをしていたのでしょうか。」（本文より）

ぜひご覧ください。



一橋祭で図書館のPR 展示をします

一橋大学の古本リユースサークル「チーム・えんのした」さんが、一橋祭でリサイクル本の「0円古本市」を行います。くにたち図書館からも、「チーム・えんのした」さんとの連携事業として、図書館の除籍本を提供しました。

当日は図書館の利用案内なども広報します。

一橋祭に行かれる方は、ぜひ立ち寄ってみてください。

日にち 11月23日（金）～25日（日）

場所 一橋大学西本館

（チーム・えんのした展示スペース）

読書週間とは

秋に恒例の「読書週間」とはどのように始まったのでしょうか。調べてみました。

『終戦まもない1947年（昭和22）年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回「読書週間」が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）と定められ、この運動は全国に広がっていきま

た。』（読書推進協議会 ^{ホームページ} H P 「読書週間の歴史」より引用）
ちなみに、「こどもの読書週間」は1954年に始まりました。2000年以降は4月23日～5月12日の約3週間となりました。くにたち図書館でもこの時期に合わせて「こどもブックフェスくにたち」を行っています。

読書推進協議会の ^{ホームページ} H P には「若い人に贈る読書のすすめ」などのブックリストも掲載されています。刊行年の新しい本が対象になっているため、知らない本との出会いがあるかもしれません。この秋の読書の参考にしてみてもいいのではないでしょうか。

語りの世界へようこそ ～大人のためのお話会～

大人の方対象のお話会です。お話（ストーリーテリング）の世界を、皆さんも体験してみませんか？
※参加無料、申込不要です。

〈第3回目〉

日時 11月19日（月）
午後2：30～（2：00開場）

場所 中央図書館 2階 おはなしの部屋

内容 「くぎスープ」
「きりの国の王女」ほか

お話 くにたちお話の会

問合せ 中央図書館
042-576-0161

次回は12月10日（月）、南分室で行います。

中央

児童講演会「まなんでみよう！ 盲導犬」を実施しました

10月21日（日）児童室講演会「まなんでみよう！盲導犬」を開催しました。小学生19名、大人12名の方にご参加いただきました。

はじめにアニメ映画『盲導犬クイールの一生』を上映し、その後著者の石黒謙吾さんのお話を伺いました。

現在日本には約1000頭の盲導犬がいるそうです。盲導犬としての活動はおよそ10歳くらいまでで、その後は仕事を引退して、高齢犬を飼うボランティアの方に引き取られることが多く、クイールのように、元のパピーウォーカー（最初の飼い主）に再び飼われるケースは非常にまれだということです。

盲導犬の飼育・訓練には多くの労力と費用がかかりますが、そのほとんどがボランティアの方に支えられています。

参加した子どもたちからは「目が見えないことがどんなに大変なことかわかりました」「盲導犬がどのような動きをしているか知ることができた」などの感想が寄せられました。質疑応答では、盲導犬の犬種や、訓練士になるためには、などさまざまな質問意見が出されました。

児童：今月の本棚（中央館2階 階段踊り場）

まなんでみよう！盲導犬



今月は盲導犬に関する本を紹介します。児童室には視覚にしょうがいをお持ちの方の視野を体験する特殊なメガネを用意していますので、ぜひ体験してみてください。

●『ベルナの目はななえさんの目』

郡可ななえ・織茂恭子／さく 童心社（E/お）
ななえさん夫婦は目が見えません。自分たちで子どもを育てたいという思いから、ななえさんは犬嫌いを克服して盲導犬ベルナと暮らし始めます。

●『ぼくは、チューズデー』

ルイス・カルロス・モンタルバン／文 プレット・ウィッター／共著 ダン・ディオ／写真 おびかゆうこ／訳 ほるぷ出版（32）
戦争で負傷したルイスは、元どおりの生活がうまくできなくなってしまいました。介助犬のチューズデーとルイスの生活をおいかけた写真絵本です。

* 図書館冬のおたのしみ会 *

参加費無料

中央

冬のお楽しみ人形劇

人形劇やおはなしなど、楽しい催しかいっぱいです。
保護者の方もぜひ一緒にご参加ください。

日時 12月15日(土) 午前10:30~11:30

場所 中央図書館 2階集会室

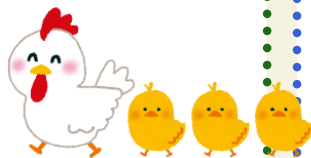
内容 人形劇「さびしがりやのおおかみ」
「あわてんぼうのサンタクロース」
おはなし「めんどりとひよこ」ほか(予定)

出演 長井裕子さんといちごの会

定員 50名程度(先着順)

申込み 不要

問合せ 中央図書館 042-576-0161



北

人形劇



日時 12月14日(金)
午後3:00~3:30

場所 北市民プラザ 多目的ホール

内容 人形劇「三びきのやぎのらがらどん」
ほか

出演 しおりの会

申込み 不要

問合せ 北分館 042-580-7220

南

大人のためのクリスマスリース作り

日時 11月28日(水) 午後2:30~4:00

会場 南市民プラザ分室

持ち物 直径20cm程度のリースの土台(市販品 一人1個)
持ち帰り用の袋

※参加者お一人につき材料1つ分ご用意ください。

講師 神成 カネさん

定員 20名(申込先着順)

対象 大人の方

申込み 11月7日(水) 午後2:00より、南市民プラザ分室へ電話または直接申込み



大型絵本の読み聞かせ

日時 12月2日(日) 午前11:00~11:30

内容 大型絵本「えんそく」ほか

申込み 不要

問合せ 南分室 042-580-7216



谷保東

まつぼっくりでリースを作ろう

日時 11月14日(水)

午後2:30~4:00

場所 谷保東分室(谷保東集会所2階)

定員 15名

申込み 不要

持ち物 直径20cm程度のリース台(市販品)



冬のお楽しみおはなし会

日時 12月12日(水)

午後3:00~4:00

内容 人形劇「だるまちゃんとてんぐちゃん」
大型絵本の読み聞かせ ほか

申込み 不要

持ち物 直径20cm程度のリース台(市販品)

問合せ 谷保東分室 042-580-7214

東

①冬の工作

「折り紙で作るクリスマスカード」

日時 12月7日(金) 午後2:30~

定員 40名(申込先着順)

申込み 11月22日(木) 午後2:00より、
東分室へ直接または電話申込み

②クリスマス公演会

日時 12月7日(金) 午後午後3:30~

内容 パネルシアター「ねずみのよめいり」ほか

出演 きゃんどる

申込み 不要

問合せ 東分室 042-580-7219

*①の工作終了後に②の公演会を行ないます。
ぜひあわせてご参加ください!

青柳

赤ちゃんのクリスマス会

日時 12月5日(水)

午後3:00~4:00

場所 青柳分室(青柳福祉センター1階和室)

内容 壁かけシアター「かくれんぼだあれ?」「もう
すぐクリスマス」、手遊び・ダンスほか

出演 クローバー

対象 0~2才の乳幼児と保護者

申込み 不要

問合せ 青柳分室 042-540-7367





11月の各図書館イベント一覧



中央図書館	北市民プラザ図書館	南市民プラザ分室	下谷保分室	青柳分室	東分室
042-576-0161	042-580-7220	042-580-7216	042-580-7215	042-540-7367	042-580-7219
●おひざにだっこ (0~2歳)	●わらべうたであそぼう (1歳半~3歳)	月・水・木・金 午後2時-5時 土・日 午前10時-5時	月・金 午後2時-5時	水・金 午後2時-5時	水・木・日 午後2時-5時 金・土 午前10時-5時
第1・2水曜日 ①午前10:00- ②午前10:30- → 7,14	第4月曜日 午前10:30- → 26	●南書庫公開 毎週土曜日 午前10:00-正午 → 3,10,17,24	●えほんとおはなし のじかん 毎週月曜日 午後3:00- → 5,12,19,26	●おひざにだっこ (0~2歳) 第1・3・5水曜日 午後3:00- → 7,21	●おひざにだっこ (0~2歳) 第3土曜日 午後3:00- → 17
●えほんのじかん (2歳以上) 毎週水曜日 午後3:00- → 7,14,21,28	●えほんのじかん (2歳以上) 毎週水曜日 午後2:30- → 7,14,21,28	●えほんのじかん (2歳以上) 第2・4水曜日 ①午後3:00- ②午後3:30- → 14	●えほんとおはなし のじかん 毎週月曜日 午後3:00- → 5,12,19,26	●えほんとおはなし のじかん 第1・3・5水曜日 午後3:30- → 7,21	●えほんのじかん (2歳以上) 毎週水曜日 午後3:30- → 7,14,21,28
●おはなしのじかん (5歳以上) 毎週土曜日 午前11:00- → 3,10,17,24	●おはなしのじかん (5歳以上) 毎週水曜日 午後3:30- → 7,14,21,28	●えほんのじかん (2歳以上) 毎週日曜日 午前11:00- → 4,11,18,25	●えほんとおはなし のじかん 毎週金曜日 午後3:00- → 2,9,16,30	●工作のじかん 第4水曜日 午後3:30- → 28	●おはなしのじかん (5歳以上) 第1・3・5金曜日 午後3:30- → 2,16,30
●おはなしのじかん (5歳以上) 毎週水曜日 午後4:00- → 7,14,21,28	●あかちゃんいないいな いばあ (0~2歳) 第2月曜日 午前10:30- → 12				●おはなしのじかん (5歳以上) 第2・4金曜日 午後3:30- → 9
●おはなしのじかん (5歳以上) 毎週土曜日 午後3:00- → 3,10,17,24					
●かみしばいのじかん 第2日曜日 午前11:00- → 今月はお休み					

開館時間

★中央図書館

午前9:30~午後7:00
(土・日・祝日は午後5:00まで)
火曜日休館

★北市民プラザ図書館

午前9:30~午後5:00
(祝日を除く水曜は午後7:00まで)
火曜日休館

【祝日の開館について】

中央・北市民プラザ図書館は、祝日も開館
各分室は、開室日が祝日にあたる場合は休室、
ただし、祝日が土日の場合は開室いたします。

職場体験紹介

図書館では毎年、市内の中学生による職場体験の受け入れを行っています。

本年度も、9月に国立二中の2年生が3名、10月国立三中の2年生が1名、図書館で職場体験を行ないました。当日は窓口での貸出・返却業務、本の配架作業、図書のフィルム掛け、お勧め本の紹介文作成などを体験しました。皆さん、お仕事の緊張半分、興味半分で一所懸命取り組んでいました。

10月以降も受け入れを行う予定です。利用者の皆様には、ご不便をおかけすることもあるかもしれませんが、ご協力くださいますようお願いいたします。

